



令和4年度 学校経営構想リーフレット

伊勢崎市立広瀬小学校

【学校教育目標】

「やさしい心で たくましく 自ら学び自立できる子供」の育成

～ やさしい子・よく考える子・たくましい子 ～

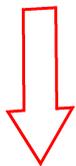
〈広瀬小のめざす学校とは〉

「思いやりのある子」を育てる学校

「この子さえいてくれなければ・・・と考えたこともある子どもを、この子がいてくれるおかげで・・・と位置づけたときから教育は始まる」という考えのもと、子どもへの深い愛と信頼をもって、「思いやり6つの力」と〈言葉の力〉を身に付けることができる学校をめざします。

〈思いやり6つの力〉

- 自分を大切にできる力（自己肯定感）
- 一人ひとり皆、違う存在ということが分かり、認める力（他者理解・多様性の尊重）
- 友達のもっているよさが分かり、大切にできる力（個性の尊重）
- 自分の言動を周りの友達はどのように思っているか考える力（メタ認知・自制心）
- 友達と協力して問題を解決し、よりよいものを創り上げていく力（協同性）
- 人のために働いたり、助けたりする力（自己有用感・利他の心）



なので広瀬小では、
次のような先生を求めています！



- 子どもへの深い愛と信頼をもち続けることができる教師
- 保護者の気持ちに寄り添い、話を丁寧に聞くことができる教師
- 何より自己を磨き、人間力を高めていこうとする教師

広瀬小で、先生のを“思いっきり”発揮してみませんか！